



朝九小だより

朝霞市立朝霞第九小学校

令和7年 8月 29日(金)

2学期始業式号 児童数 414名

TEL: 048-466-4481

<http://www.asakadai9shou.city-asaka.ed.jp>

【学校教育目標】「心豊かでたくましい人間の育成」

すすんで学ぶ子

思いやりのある子

たくましい子

【めざす学校像】「元気なあいさつと明るい笑顔で輝きのある学校」



「最後まであきらめず、仲間のためにがんばる」 2学期にしよう！

校長 小林 美加

本日、2学期の始業式を迎えました。久しぶりに元気な子供達に会えて、とても嬉しく思いました。様々な体験や経験を通して、成長した様子が感じられました。夏休み中も、猛暑に加えて、地震や台風などの災害にも見舞われましたが、大きな事故やけがの報告もなく、無事に過ごすことができたことは、ご家庭や地域の方のご指導とご支援のおかげと改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

私は、この夏休みに愛媛県の道後温泉に行きました。道後温泉は、夏目漱石が松山中学（現在の愛媛県立松山東高等学校）で英語教師をしていた経験をもとに書かれた小説「坊っちゃん」の舞台となっていて、昔から一度訪れてみたいと思っていました。「道後温泉本館」をはじめ、「坊っちゃん列車」や「坊っちゃんカラクリ時計」など、作品にちなんだ観光スポットを見たり、ゆっくりと温泉に入ったりすることができました。子供達も夏休み中にいろいろな思い出ができたことと思います。どこかに行かなくても、家族や友達と過ごす中で、様々な発見や喜び、そして学びがあったことでしょう。たくさんのお話を聞かせてくれることを楽しみにしています。

さて、始業式では、バスケットボール日本代表として世界で活躍している、河村勇輝（かわむら ゆうき）選手について話をしました。河村選手は、小学生の頃からバスケットボールを始め、プレーがとても上手で、試合では「ユウキ！ユウキ！」と応援されるほど人気者だったそうです。でも、ある試合で転がってきたボールを間に合わないからと思って追いかけなかったことがあり、そのとき、監督の先生に「追いつけるかどうかじゃない。追いかける姿が、仲間を勇気づけるんだよ。」と言われたことで、「最後まであきらめないこと」「仲間のためにがんばること」の大切さを学んだと、日本代表になってから河村選手は話していたそうです。このことを通して、いろいろなことにチャレンジしても、うまくいかないこともあるかもしれませんが、あきらめずにやってみること、友達と助け合うこと、そして自分で考えて行動することが、とても大切だということを伝えました。

2学期は、運動会（10/11）、学校公開（11/4, 5, 11/7）、朝霞市陸上競技大会（6年生対象：11/5）などの行事や各学年の社会科見学や校外学習、読書週間の取組、個人面談、若葉班活動等々も計画されています。それぞれの目標を達成し、子供達一人一人がより輝き、活躍することができる実り多い学期にしていきたいと思っています。保護者、地域の皆様のあたたかいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。